

肩甲骨はがし

染谷 秀雄

ここ四・五年右肩の痛みに悩まされており、寝ていても右腕の痛みで目が覚めてしまうことがたびたびあり、また友人からは左肩が下がっているとか姿勢が悪いとかよく言われる。時折、ショーウインドウに映る自分の姿に背中が少し曲がってるようだし、背が低くなった気もするので、一念発起して年が明けた四日、「右肩の痛み解消」と「真っ直ぐな姿勢」を目標に一昨年秋に開業した駅前整骨院に行ってみた。整体治療台に横向きに坐らされ、一目見るなり骨盤の歪みが影響していると言われ、背中を温めた後、首の後ろから肩周辺を揉む。充分揉まれた後、背中に整体師の全体重がかかるほどの指圧、そして横向きで左右の腕を揉む。つぎに骨盤の両側に整体師の体重を掛けて圧する等なすがままされるがまだまだ。その間約三十分。料金表の一覧表を見せられる。その場で回数に関係なく出来る半年フリーパスに決めカード決済した。正月休みだったので毎日通った。がその後、鍼を勧められ肩に十本打っている。そうこうするうちに今度は「肩甲骨はがし」を勧められた。整体師は背中に両手を回して合掌できるほど肩甲骨周りが柔軟に動く。それを自分がやろうとすると上手くできない。試しで肩の周辺を揉んだ後、肩甲骨と背中の方に四本の指を入れて揉む。結構効く、これが深く入るくらいになると筋肉にも柔軟性が出てきて動きもよくなるようだ。結局それもあることになり、施術の中に組み込まれた。あれこれと料金が加算されるがよくなると思えば受け入れざるを得ない。全く商売上手だ。肩甲骨はとても大事な骨と認識するようになった。「肩甲骨はがし」とは上手く名づけたものである。歳と共に背中に貼り付いたようになった肩甲骨を背中からまさはがすのだ。長年の凝りと痛みと歪みから解放されることを願いながら通うとしよう。